ＪＡにしうわ　産地情報 Vol.3

地元の高校生がみかん検定を開催

９月２３日にＪＡにしうわ本店の５階で地元の高校生がみかん検定を開催。受験者は市内外の小学生から５７歳までの男女６５名が受験しました。筆記試験と実技試験と分かれており、筆記はかんきつの交配品種等を含む５０問で実技は利き酒ならぬ、利きジュースとなっており検定が終わった方の様子を聞くと難しいとの返事が多く、実技の方も難しいとの．．．

9月の園地!!

日南１号　着色の早い園地

日南収穫開始!!

9月末となりました。今年も日南の出荷がスタートしました。今年の日南は梅雨け以降の干ばつで、糖度上昇があるが9月は入っても降雨がないことで酸高傾向である。データで示しているよりは食べやすいと思われます。台風も来ていない為キズも少なく、外観も非常に良い仕上がり。後は選果で、他産地に見劣りすることの無い選別をしてまいります。

極早生の収穫風景（９月下旬）

日南　選果風景

発行日　平成22年10月13日　　発行者　西宇和農業協同組合　（〒796-0010 愛媛県八幡浜市江戸岡1-12-10）
TEL (0894) 24-1114　FAX (0894) 24-7539　(home-page) http://www.ja-nishiuwa.jp/

柑橘生育状況(9/20)

１．気象状況（平均気温）　　単位：℃

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
平成22年	6.9	9.6	10.7	13.9	18.8	23.1	27.2	29.7	26.5
平年	6.8	7.8	10.4	15.7	19.8	23.4	27.6	28.4	25.5
平年増減	+0.1	+1.8	+0.3	-1.8	-1.0	-0.3	-0.4	+1.3	+1.0

① 梅雨明け後、気温は上昇し真夏日は４４日続いた
② 9/23より、最低気温20℃を切り秋らしくなった
（9月累計の気温が1.5度高い　着色に影響）

２．気象状況（降水量）　　単位：mm

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
平成22年	48	109	186	190	180	249	178	36	109
平　　年	56	69	92	104	158	180	233	147	151
平年比(%)	85%	158%	203%	183%	114%	138%	77%	25%	72%

① ８月に入り高温乾燥となり、地浅園中心に灌水をしていたが、スプリンクラー施設では８/27より、ほぼ全域で灌水を実施

② 9月入っても降雨がなく、9月9日に干ばつ対策本部を立ち上げた。その後には多少の降雨（30～40ミリの雨）しかし、地浅園中心に灌水が再開の地域もある（依然干ばつ傾向）

③９月27日に西宇和管内40～50ミリの降雨、30日も数ミリの降雨（恵みの雨）

３．肥大状況　　単位：mm、%

	横径			縦径		
	平成22年	平年比	前年比	平成22年	平年比	前年比
極早生	53.6	94%	98%	45.2	97%	102%
早　生	51.9	94%	102%	44.6	94%	102%

① 早生については横径・縦径ともに前年を越えやや回復傾向の兆しが出て来ている

昼夜を問わず散水を実施して肥大・クエン酸の

今後は収穫前まで仕上げ摘果をしていき、消費者ニーズにあった西宇和らしい商品作りをして行きます

４．果実分析　　１０月５日分析

	平成22年		前年比		前年比	
日南1号	9.9	1.29	9.5	1.25	104%	110%
宮川早生	10.3	1.82	10.4	1.56	98%	117%

① 果皮は薄く滑らかになり光沢がでてきた　（水分ストレス）
② 着色は7～10日程度遅かったがここ近日の気温が下がったことや恵みの雨で着色は促進している

５．階級予想

	2L	L	M	S	2S
極　早　生	2%	12%	38%	34%	14%
宮川早生	6%	20%	38%	28%	7%
平　　年	11%	24%	37%	23%	4%

園地間での差は若干あると思われます
① 温州の予想生産量・・・・43,712ｔ（前年比９２%）
② 中晩柑の予想生産量・・・23,383ｔ（前年比９２%）

平成22年度　品種別市場出荷予想　　(t)

	極早生	早生	南柑	普通	合計
出荷予想	3,724	21,299	8,771	2,206	36,000
前年実績	3,807	19,277	8,631	2,353	34,068

当初計画より2,000ｔ下方修正となっているがこれを楯に肥大・減酸に努める

恵みの雨で早生に期待

愛媛・西宇和みかん